

ながくぼ

公益財団法人藤沢市まちづくり協会 長久保公園都市緑化植物園

「コケ」から自分の世界を広げてみよう

近年園芸誌で取り上げられることも増えてきたコケ。容器に入れたコケテラリウムとして栽培することで、室内を汚さずに豊かなみどりの息吹を感じることができます。また、コケに親しむことで、室内園芸、自然環境、日本文化など様々な分野に挑戦する足掛かりとすることができます。このコラムでは、そんなコケの栽培方法や豆知識を、一部ですがご紹介したいと思います。

(注意) 一口にコケといっても、コケはその種類によって見た目、性質が多種多様です。個別の種類の特徴は図鑑やインターネットなどで検索するようにしてください。

～室内園芸としてのコケ栽培～

コケに限らず植物の栽培においては、「光」(日当たり)と「水」(灌水)を考慮することが不可欠です。



①「光」について

室内の照明は屋外の太陽光線に比べると圧倒的に暗いです。雨の日でも屋外の明るさは、なんと室内照明の2～10倍ほどあります。人間の目は感覚がよいので、その暗さでも生活に支障は出づらいますが、光合成のために一定の強さの光が必要な植物にとっては死活問題になりえます。

もちろん、コケは体が丈夫でないため、夏の直射日光などの強い日差しが当たってしまうと、焼けて色が変わったり枯れてしまいがちです。

ポイントは、ブラインドで明るさを抑えたような日差し(木漏れ日程度)を数時間与えることです。必要な光が当たっていなければ茶色や黒に変色するなどしますので、こまめに色を確認しましょう。

②「水」について

コケは体の表面で水を吸えますが、逆に水が出ていきやすいという弱点もあります。そのため、コケは体が軽く湿っている状態を好むものが多く、そのような状態が維持できていれば水やりは十分です。

とはいえ、水浸しは厳禁です。水中でも丈夫に育つミズゴケなどのコケもありますが、大半のコケは水に浸かっていると枯れてしまいます。また、蓋のある容器に入れてコケを育てている場合、水分が多い状態で強い光が当たると中が蒸し風呂状態となってコケがすぐ枯れてしまうので、特に注意する必要があります。

ポイントは心配になって水をやりすぎないようにすることです(容器に入れている場合、水が底に貯まっていたら多すぎの証拠です)

なお、水やりの手間を省くためには、ラップなどで蓋をするのもいいでしょう。



～コケの豆知識～

①自然環境とのかかわり

コケは漢字で「苔」と書きます。土台のように地面にくっついて見ただけから草の台というのはいまい表現ですが、自然の中でまさに土台としての働きをしています。

たとえば、山林で大雨や地震などより地滑りが起きた場合、その場所は水分を保ちづらくなり、森林で倒木が起きると、倒れた木の上には土がないため、他の植物が育ちにくい環境になります。

ですが、乾燥に強い種類のコケがこれらの場所に進出すると、コケのマットが水分を含んだ土の代わりになるため、新たに草木が生い茂ることができるようになります。

また、コケは個々の個体がおしくらまんじゅうをしているように密着しているため、内部は温度や湿度が保たれやすく、小さな虫などの生活の場としても重宝されます。これらの虫を食べる小動物もコケのおかげで生きていきやすくなることから、コケは食物連鎖を支える土台の一つということができます。

②日本文化とのかかわり

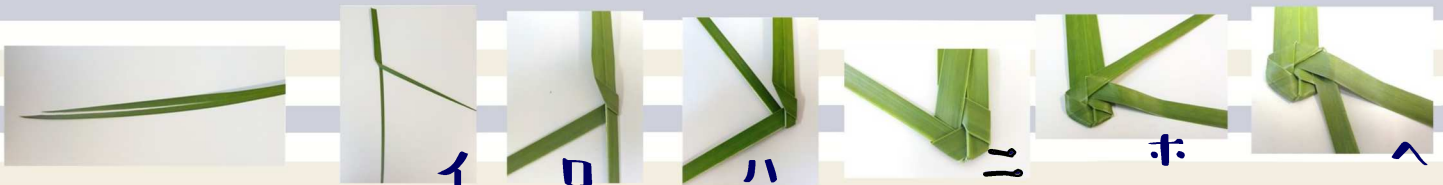
国歌「君が代」にも登場するコケ。「君が代」の元となった和歌は平安時代の古今和歌集に収められているもので、古くから日本人に親しまれてきたことが分かります。

また、コケが自生している人里離れた山間の静けさや奥ゆかしさを元に、侘・寂に通じる言葉としてコケが用いられています。「苔の衣」や「苔の庵」は世間から離れた隠者や僧侶の服・住まいのことですし、お墓のことを「苔の下」といったり、お墓参りのことを「掃苔(そうたい、むしたコケを取り払うということ)」といったりします。

ちなみに、コケが石や木の幹などにくっついて生活することができるのは、他の植物と違ってきちんとした根がないから。コケの根は「仮根(かこん)」と呼ばれ、主に体を固定ために機能しています。体の表面から水分を吸えるため、根から水分を多く吸うようにはなっていないのです。



★カンゾウの葉っぱでカタツムリをつくってみよう★



【1】葉を切り取って途中までさきます。

【2】写真のように順番に折っていきます。



【3】写真のように切り取ったらできあがり!

★完成★

ノカンゾウとヤブカンゾウはどちらもユリ科ワスレグサ属の植物です。一日花で食用にできる場所も共通しており、よく似た花ですが、ノカンゾウは花びらが重なり合わずに咲く「一重咲き」の花です。花が開くと花びらがぎっしり6枚でおかりやすいです。ヤブカンゾウは花びらが重なり合って咲く八重咲きの花です。



ノカンゾウ (一重咲き)



ヤブカンゾウ (八重咲き)

緑化講習会		対象	藤沢市在住の方 (一部講習会をのぞく)	場所	みどりの相談所研修室 又は園内	
7/18(日) さつき盆栽講習会 ～盛夏対策(灌水と消毒)～ 講師: 神奈川県さつき会 会員	8/24(火) 音楽になった植物たち ～おりおりの花、おりおりの歌 夏秋編～ 講師: 長久保公園みどりの相談員 廣田 邦夫	9/12(日) 菊の講習会 ～蕾の選び方と肥料調整～ 講師: 藤沢菊花会 会員	8/4(水)/8/5(木) ※両日同内容 セミの羽化観察会 講師: 藤沢クマセミ調査研究会	8/26(木) 果樹農家が教えるブドウ栽培とブドウの食べ比べ 講師: 果樹農家 関根 銀蔵 氏	9/15(水) 苔のテラリウム作り 講師: 長久保公園 伊沢 勇祐	
8/8(日) 菊の講習会 ～定植後の管理、夏の曇り対策、開花調整の仕方～ 講師: 藤沢菊花会 会員	8/27(金)、10/8(金) 初心者のための草花栽培入門(全2回講座) ～パンジーの種まきと植え替え～ 講師: 長久保公園みどりの相談員 坂本 立弥	9/16(木)、9/18(土) ※両日同内容 庭木の手入れ(初級編)～常緑樹の手入れ～ 講師: 長久保公園みどりの相談員 廣田 邦夫	8/14(土) 初心者のための家庭菜園入門 ～1年中あると便利な野菜の栽培～ 講師: 長久保公園みどりの相談員 坂本 立弥	8/28(土) バラの秋剪定と育て方 講師: 樹木医 川島 一平 氏	9/19(日) さつき盆栽講習会 ～整枝剪定、針金外し/掛け～ 講師: 神奈川県さつき会 会員	
8/19(木) 子どものための夏休みクラフト広場 ～藍でハンカチを染めてみよう!～ 講師: 染色デザイナー 山田 美智子 氏	9/5(木) 初心者のための秋植え球根栽培 講師: 長久保公園みどりの相談員 坂本 立弥	9/28(火) 子ども見守りサービス付き講習会 ～ハーブが香る卓上ハロウィン飾り～ 講師: JHSハーブインストラクター上級 角本 久美 氏	8/20(金) 子どものための夏休みクラフト広場 ～木の実や小枝を使って掛け時計を作ろう!～ 講師: 長久保公園みどりの相談員 六浦 勉	9/8(水) 苔の品種紹介と育て方 講師: 長久保公園 伊沢 勇祐	子どもための夏休みクラフト広場  藍でハンカチを染めよう! 掛け時計を作ろう!  竹馬作りに挑戦!	
8/22(日) 子どもための夏休みクラフト広場 ～竹馬作りに挑戦!～ 講師: 藤沢グリーンスタッフの会 会員	9/11(土) 盆栽講習会 ～季節の手入れ～ 講師: 湘南盆栽会 会員					
<p>各講習会の開催日・内容は、変更又は中止となる場合があります。 また、各講習会の申込方法や開催時間、参加費用その他の詳細については「広報ふじさわ」や長久保公園内掲示板、長久保公園ホームページ等をご覧ください。 なお、お申込みにつきましては、公平を保つため1回(往復はがきの場合1枚)のお申込みでお1人様分の受付となります。ご了承ください。 【その他の詳細は長久保公園までお問い合わせください。】</p>						

みどりの展示会		各展示会の開催日・内容は、変更又は中止となる場合があります。 また、時間その他の詳細については「広報ふじさわ」や長久保公園内の掲示板、又は長久保公園ホームページ等をご覧ください。 【その他の詳細は長久保公園までお問い合わせください。】	
場所	みどりの相談所 1階 展示ホール	7/29(木)～8/8(日) 植物バイオテクノロジーのパネル展 (出展団体: 長久保公園自主展示)	9/2(木)～9/12(日) 長久保公園の植物紹介パネル展 (出展団体: 長久保公園自主展示)
7/17(土)～7/25(日) カワセミ写真展 (出展団体: 湘南カワセミクラブ)	7/29(木)～8/8(日) 病害虫のミニ展示 (出展団体: 長久保公園自主展示)	9/16(木)～9/26(日) カワセミ写真展 (出展団体: 長久保公園自主展示)	
7/17(土)～7/25(日) ナショナルトラストパネル展 (出展団体: 長久保公園自主展示)	8/14(土)～8/29(日) 藤沢の自然の植物写真展 (出展団体: 長久保公園自主展示)	9/16(木)～9/26(日) ナショナルトラストパネル展 (出展団体: 長久保公園自主展示)	

インフォメーション

みどりの贈りもの(藤沢市民対象)

出生・結婚・パートナーシップ宣誓・新築のお祝いに記念樹を差し上げます。
引換期間は、出生・結婚の場合その日付から、新築の場合は証明書類の日付からそれぞれ6ヶ月です。

グリーンバンク制度(藤沢市民対象)

ご家庭で不要になった樹木、草花、園芸資材についての情報を、みどりの相談所掲示板及びホームページで公開しています。
譲りたいものがありましたら、長久保公園へご連絡ください。

みどりの相談コーナー

専門の相談員が植物に関するご相談に無料でお答えします。
電話やメールでもご相談を受け付けておりますので、お気軽にご相談ください。(メールの場合は必ず件名を入れてください)。

生垣設置用苗木の無償交付(藤沢市民対象)

一定の条件を満たす方に、生垣を設置するための苗木を差し上げます。交付には条件がありますので、詳細につきましては、長久保公園までお問い合わせください。
受付: 9月3日(金)から9月17日(金)に来園で(月曜日除く)
交付時期: 10月下旬頃

秋の植木市開催(植木・草花・園芸資材の販売)

開催期間: 9/18(土)から12/12(日)
時間: 午前10時～午後4時
定休日: 毎週月曜日(月曜日が祝日の場合は開催)
・祝日の翌日(土日は開催します)
※雨天(荒天)の場合、中止になることがあります。

長久保公園都市緑化植物園のご利用案内



交通のご案内

- ☆バス
「藤沢駅北口」2番乗り場
長久保経由辻堂駅行又は、辻堂園地行
「長久保」バス停で下車
徒歩約3分
- ☆小田急江ノ島線
「本鵠沼駅」下車
徒歩約15分
- ☆駐車場 無料85台
(身障者用3台含む)

〈開園時間〉 午前8時30分～午後5時
※みどりの相談所及びハーブ見本園は、毎週月曜日及び祝日の翌日に休みとなります(年末年始は12/28～1/4の間お休みです)

〈主な業務内容〉 記念樹引換/緑化講習会/
みどりの展示会/ みどりの相談コーナーなど

長久保公園都市緑化植物園
ホームページ
https://www.nagakubo-kouen.jp

電話 0466-34-8422
FAX 0466-36-6700
メール nagakubo-kouen@f-machikyo.or.jp
(メールをご利用の際は、必ず件名を入れてください)



ホームページのQRコードはこちら